

教材名 「振り返りカレンダー」

教材のポイント

- ・月の行事予定が分かり、見通しをもつことができる。
- ・1日を終える毎に自分で「済」のハンコを押すことで、「これまで」と「これから」が分かるようにした。

※1人1冊のファイルにまとめてあり、月初めや学期の初めに確認をする。学級掲示もしてあるため、随時確認ができるようにしている。

提供者： 稲田 朋恵

教材の写真



**補助具名** 「人工呼吸器ホース固定具」

**補助具のポイント**

- ・人工呼吸器を常時使用する生徒に対し、学習時に不安定なホースを固定しカニューレへの負担を軽減し安心して学習に取り組むことができるようにした。
- ・横になった状態、車いす（胸部ベルトがあるタイプ）に座った状態でも固定が可能にした。
- ・体にフィットさせるため変形可能なアルミワイヤー素材で、肌の擦れ軽減のためのウレタンが巻かれているものを使用している。材料は百元ショップに販売されているものを使用し安価で作成可能にした。

提供者： 佐藤 光央

**補助具の写真**

○洗濯バサミの部分にホースを固定する。洗濯バサミはホースをつぶさない形状で、落下防止のラバーがついているものを使用している。

○ワイヤーの曲線は、胸部にフィットするような形状にし、先端部はベルトに挟んで固定したり、床に置いた時に安定するよう直線になっている。



○使用にあたっては、保護者に承諾を得て、実際に学校で使用している様子を見てもらい、家庭でも使用してもらい意見をもらうなどして使用した。

○この補助は、他の2名の生徒の保護者からも利用希望があり学習時に使用した。

**教材名** 「洗濯ばさみを使って」

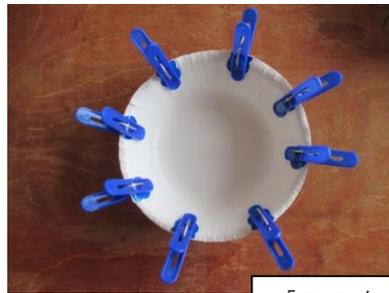
**教材のポイント**

- ①指先を使って洗濯ばさみの使い方を習得しつつ、目印に注目させたり、「全部なくなったら終わり」という学習の見通しをもたせたり、児童自身に気付かせたりする学習として進めた（ねらい：「終わり」の気づき、手指の使い方、目印の注目）。  
→実際に動きが伴う活動を取り入れることでとりかかりやすかった。皿の中の洗濯ばさみがなくなったら教師に自分から手渡す様子が見られる等、活動の終わりに自分で気付く状況が作られた。
- ②同じ色を自分で探して選び、目印部分を洗濯ばさみで止める学習として取り組んだ（ねらい：色の弁別、目印への注目、手指の使い方）。
- ③同じ色を自分で探して選んだり、「止める」動作を伴いながら数を数える学習を取り入れたりする学習として進めた（ねらい：色の弁別、手指の使い方、数を数える）。

提供者：松下 理恵

**教材の写真**

①



「皿の中がなくなったら終わり」

②



「同じ色を選んでそれぞれ止め、なくなったら終わり」

③



**教材名** 「蝶結びをしよう！」

**教材のポイント**

いろいろな素材のひもを使って、蝶結びに挑戦する。ひもを長めにしたり太くしたりすることで、結びやすくする。最終的には自分のシューズのひもを自分で結べるようにしたい。

提供者：渡部千賀子

**教材の写真**



教材名 「あんでみるみる」

教材のポイント

- 手先の巧緻性や集中力を高めることができる。
- 職業に対しての適性をみることができる。
- 単純な作業で気持の安定をはかることができる。

提供者：鈴木 美貴

教材の写真



アクリルたわし（洗剤を使わずに洗うことのできるたわし）

- ① アクリル毛糸を編み込んでいく
- ② 筒状になるまで編む
- ③ ドーナツのように丸めて端を、かぎ針でまつって終了。

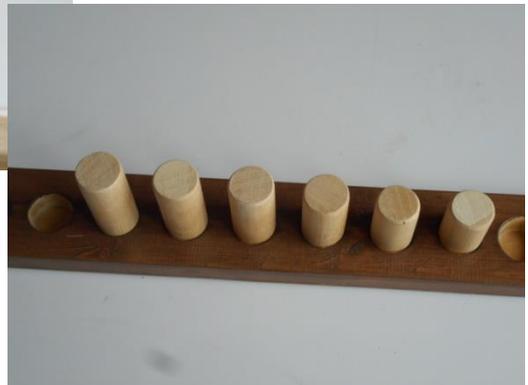
教材名 「 棒さし 」

教材のポイント

- ケガをしないように木製の棒さしを使用
- 色などのマッチングがしやすいように、色シールを張り付けることができる。
- 棒の長さの勉強にも使用できると思います。

提供者： 渡部 竜司

教材の写真



領域・教科名 自立

教材名 「 毎日の生活 チェックシート 」

教材のポイント

将来の自立のために必要な能力について、自己チェックを行うことができる。

提供者： 栗城 公

教材の写真

次ページ

毎日の生活 チェックシート

年	組	氏名	実施日	/
---	---	----	-----	---

番号	項目	一人でできる↓		
		手伝ってもらえる↓	↓	↓
		できない↓	↓	↓
食事	決まった時間に食事をとる。			
	食事の準備や片付けを行う。(配膳, 食器洗い)			
	好き嫌いなく食べる。			
	簡単な調理をする。			
排泄	トイレの後始末ができる。(生理用品の取り換えができる。)			
	毎日, 朝から大便に行く。			
入浴	お風呂の準備をする。(浴室を洗う, お湯をためる, 着替えの準備)			
	体や頭を洗い, タオルで拭く。			
	毎日お風呂に入る。			
衣類	気候に応じた衣服を選ぶ。			
	下着を毎日取り換え, 汚れた服は洗濯に出す。			
	場に応じた服装を選ぶ。			
	汗を拭いたり, 汗をかいたら下着を替えたりできる。			
洗濯	自分の衣服を洗濯機などで洗濯する。			
	洗濯物を干してたたみ収納する。			
整容・衛生	洗顔, 整髪, ひげそりを毎日行う。			
	つめが伸びたら切る。			
	外から帰ったら手洗い, うがいをする。			
	食事前やトイレの後に手を洗う。			
	ハンカチを身に付けている。			
	食後に歯をみがく。			
	歯みがきでみがき残しがなくきれいにみがける。			
清掃	ゴミを分別してすてる。			
	ゴミを収集場所まで運ぶ。			
	掃除機などで部屋の掃除ができる。			
物の管理	部屋や自分の机を整理整頓して片付けている。			
	忘れ物をしない。			
	物を大切に使うことができる。			
生活リズム	遅くならないうちに寝る。(午後10時まで)			
	早起きする。(午前6時まで)			
	学校に遅れずに登校する。			

	授業に遅れずに参加する。			
	ゲームやスマホを時間を決めて使うことができる。			
健康管理	体の調子が悪い時に自分で気がつく。			
	調子が悪いことを周りの人に伝えることができる。			
	調子が悪い時に体温計で体温を測る。			
	風邪や腹痛の際に薬を選んで飲む。			
	必要な薬を決まった量と決まった時間に飲むことができる。			
	必要に応じて病院へ行くことができる。			
	自分の今の体重を知っている。			
	自分の適した体重を知っている。			
	汗をかいた時は水分をとることができる。			
運動	自分に合った運動を楽しむことができる。			
	週に何度か運動する機会がある。			
	良い姿勢で座ったり立ったりする。			
	片足でバランスをとって立つことができる。			
	ルールを守ってスポーツに参加することができる。			
コミュニケーション	困った時に質問や相談ができる。			
	人の話を最後まできちんと聞く。			
	相手に伝わりやすい声の大きさ、速さではっきりと話すことができる。			
	ていねいな言葉や敬語を使うことができる。			
	自分からあいさつができる。			
	名前を呼ばれたりお願いされたりした時に返事ができる。			
	電話での受け答えができる。			
	相手が嫌がることは言わない、しない。			
	友だちと仲良くできる。			
	いやなことはきちんと断ることができる。			
	場に応じて静かに待つことができる。			
金銭管理	必要なものを選んで買うことができる。			
	こづかいを計画的に使うことができる。			
	お金や物の貸し借りはしない。			
交通安全	信号機を見て横断歩道をわたる。			
	必要に応じて電車やバスを使うことができる。			
	安全に自転車に乗る。			
	歩道を安全に歩くことができる。			
作業学習	作業の量やできばえ、速さなど目標を持って取り組んでいる。			
	いろいろな人の役に立ったり喜んでもらったりしたい。			
	指示されたことをよく聞いて取り組むことができる。			
	最後まで集中して取り組むことができる。			
	自分の得意なことと不得意なことがわかる。			

	自分からあいさつや報告ができる。			
	むずかしいことは他の人に頼むことができる。			
	作業ができそうにない時に知らせて休むことができる。			
	協力して作業する。			
	はさみ, のり, テープを使う。			
読み書き	自分の名前を読んだり書いたりできる。			
	漢字を読んだり書いたりできる。			
	文字を整えて書くことができる。			
	定規を使って線をまっすぐ引くことができる。			
計算	簡単なたし算や引き算, かけ算の暗算ができる。			
	時計を読むことができる。(デジタルとアナログ)			
余暇	自分の趣味がある。			
災害	どこにいても地震や火事がおきたら逃げる方法がわかる。			
	消火器の使い方を知っている。			
	警察や消防に電話をかけることができる。			
	危険な場所へは行かない。			
犯罪	人の物を勝手に持ち出したり使ったりしない。			
	店の物を勝手に持ち出したり使ったりしない。			
	いらないものを買わない。			
	他の人に暴力をふるわない。			
	他の人から暴力をふるわれようとしたら, 逃げる, 知らせる。			
	知らない人についていかない。			

**教材名** 「 野菜を収穫しよう 」

**教材のポイント**

- 葉っぱの所を掴んで、抜けるようになっています。掴みやすいように、葉っぱが少し大きく作ってあります。
- 入れ物の口がゴムになっていて、少し抵抗感があり、程良く力を入れることで抜けるようになっています。
- 人参と大根、合わせて9個あるので、どんどん引き抜くことができます。また、ばらばらにもなるので、1つ1つじっくり取り組むこともできます。
- 綿を詰めたフェルトの野菜なので、手触りが良いです。

提供者： 橋本 澄美恵

**教材の写真**



9個集まると、こんな感じになります。教師が両脇を押さえると、抜きやすいと思います。



1個だけだと、こんな感じになります。児童の実態に応じて、個数など決めることができます。



野菜を抜いた状態です。スポンと抜けると、達成感がありますよ！！

教材名 「 落ち着いて話を聞こう (ipad 活用) 」

教材のポイント

行事や様々な事前学習等集団で行う学習について見通しを持って落ち着いて参加させるためのツールとして使用する。

式次第や学習の流れを本人が分かりやすいように作成し PDF ファイルとして ipad に保存する。式や学習について見通しを持ちやすくさせる。

パワーポイントのスライドを PDF 化し、本人の近いところで内容を確認できるなど視覚的補助として使用する。

活動すべきことや約束事の確認、本人の意思確認などもメモ帳アプリを使って行えるため、より本人に意識をさせたり、コミュニケーション手段の一つとして教師とのやり取りに使用させたりすることができる。

児童生徒によっては、操作的な活動も入るため、より内容を理解できたり、式や学習に集中できたりすることが可能になる。

提供者： 中野 正貴

教材の写真

